

公益社団法人日本技術士会東北本部 岩手県支部事業活動報告

事業名	建設ICT生産システム研究会 ；新テーマ第2回（CPD番号 - ）
委員会・研究会名	建設ICT生産システム研究会
日時	平成30年12月15日 13:30～15:00
場所	盛岡市津志田西 野田公民館
参加人数等	会員19名 オブザーバー1名 新聞社1名

活動内容

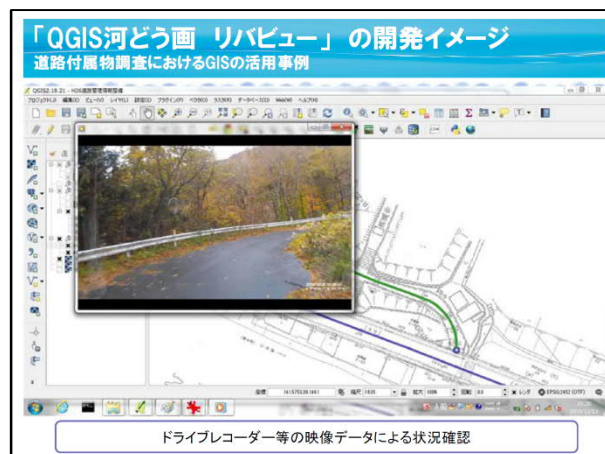
1.研究テーマについてのアンケート実施

10月22日の第1回会合の後、研究テーマの絞り込みのために研究会メンバーに「河川管理」、「インフラメンテナンス」の2項目についてアンケートを実施しました。  
その結果、河川管理に関しては河道内の堆積土砂や河川施設の状況調査等について、インフラメンテナンスでは橋梁点検及び道路ポットホール検出等についての希望・回答が多く寄せられました。

その結果、「河川管理」では河口部の堆砂・閉塞を題材とした検証、およびQ-GISを活用したバーチャル河川台帳についての検証を大枠とし調整することとなりました。また、「インフラメンテナンス」では橋梁点検と路面調査を基本に、調整することとしました。

● 本日の次第 13:30～15:00(予定)

- 開 会
  - ・支部長挨拶
  - ・代表挨拶
- 議 事
  - ・アンケート結果について
  - ・研究テーマについて
    - ・河川管理
    - ・インフラメンテナンス
  - ・第3回研究会について(今後の進め方)
- 閉 会

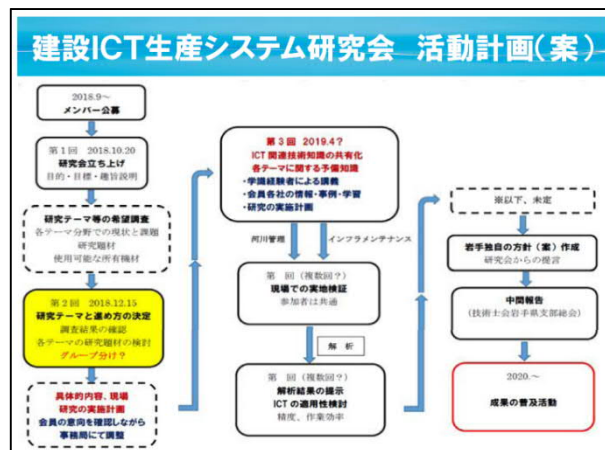


2.研究テーマの検討

アンケート結果を基に各項目での方針案について動画を交えながら示し、具体的なテーマの絞り込みに向けて討議しました。

3.今後の予定について

本日の結果を基に具体的な内容や現場、グループ分け等について調整し研究の実施計画を作成し、来年4月からは「ICT 関連知識の共有化」、「各テーマに関する予備知識」について学識経験者による講義や会員各社の情報・事例発表、そして現場での実地検証に進みたいと考えています。



※ 活動状況の写真を貼り付けてください。

日刊岩手建設工業新聞

日本技術士会東北本支部・建設ICTシステム研究会

研究テーマの進め方検討 第2回合理的な河川管理など提案



日本技術士会東北本支部岩手県支部(小野寺徳雄支部長)に設置された建設生産システムにおけるICT(UAV等)の計測・設計への適用検討を研究している建設ICT生産システム研究会(安野雅満代表)の第2回会合が

15日、盛岡市内で開かれた。同日は、新たな研究テーマに設定した「河川管理・インフラメンテナス」について、河川管理と道路に絞った研究を進めていくことで、橋梁を中心に砂防、道路、港湾が候補として挙げられていた。

同日は、アンケート結果を報告。結果をもとに、河川管理について合理的な低コスト河川管理案をまとめ、20年度をめぐり成果の普及活動の展開を目指す。

同市津志田西の野田自治公民館での会合には、安野代表や村上功副代表、小野寺支部長、メンバーら22人が出席した。

同日は、アンケート結果、研究テーマの河川管理やインフラメンテナス、今後の進め方を議事として、メンバーら22人が出席した。

盛岡市内で開かれた建設ICT生産システム研究会の第2回会合

バーが意見を交わした。アンケート結果では、河川管理の課題として「土砂管理」「河川整備の考え方」「河川管理設計に要求されるデータ」などがキーワードとして挙げられた。

インフラメンテナスでは、対象として橋梁を中心に砂防、道路、港湾が候補として挙げられていた。

続いて、安野代表や村上副代表が新テーマについてそれぞれ説明。河川管理の研究テーマでは、合理的な低コスト河川管理手法の検討・開発に向け具体的な提案が行われた。

第3回の会合は4月以降に開催を予定。ICT関連の技術や知識の共有化などを図る。同研究会は、14年8月に発足。災害時ににおけるICTの活用を目的とした研究に取り組んできた。

より解析▽計測精度の検証▽3D現況地形モデルの作成▽3D設計モデルの作成▽3D現況地形モデルと3Dモデルの連係・統合の成果を得た。研究成果をもとに県の各出先機関での技術研修・普及活動を展開してきた。

災害時におけるICT活用に関する研究成果が出たことから、今年8月に新たな研究テーマとして河川管理とインフラメンテナスを設定し、新たなメンバーを募集。同支部会員ら22人がメンバーとなり、10月には第1回会合を開き、今後の進め方などについて検討。

その後、新テーマに関しメンバーにアンケートを実施。河川管理

については、河川管理・インフラメンテナスに関しては、対上の課題や提供資機材や選定理由などを調査した。

## 建設ICT生産システム研究会・新テーマに関する研究会メンバー名簿

	氏名	部門・専門	所属・役職	12月15日
1	安野 雅満	心理・環境	(株)タックエンジニアリング	
2	村上 功	建設・総監	(株)昭和土木設計	
3	鈴木 浩行	建設・総監	(株)昭和土木設計	
4	平井 公康	建設・総監		
5	浅利 宗徳	農業・総監	(株)東北プランニング	
6	出口 清悦	建設・総監	東北エンジニアリング(株)	
7	菅原 常彦	建設・総監	県南広域振興局土木部花巻土木センター	欠
8	川野 好宏	建設	(株)東開技術	
9	高橋 正博	建設	県北広域振興局土木部	
10	多田 信之	建設・総監	(株)タックエンジニアリング	
11	原田 昌大	建設(土補)	(株)タックエンジニアリング	
12	千葉 一博	UAV・3D計測	(株)タックエンジニアリング	
13	佐々木 聖	UAV・3D計測	(株)タックエンジニアリング	
14	川村 典敬	GIS	(株)タックエンジニアリング	
15	榊原 健二	3次元設計	(株)TOKU PCM	
16	佐々木 高志	3次元設計	(株)昭和土木設計	
17	松原 和則	建設・総監	(株)土木技研	
18	高橋 一哉	建設(土補)	(株)土木技研	
19	林 大輔	建設(土補)	(株)土木技研	
20	中野 義文	3次元設計	(株)土木技研	欠
21	岩崎 正二	博士(工学)	(株)昭和土木設計	欠
22	鈴木 基彦	建設(土補)	東北エンジニアリング(株)	

### 【学識経験者】

小笠原 敏記 : 岩手大学理工学部(河川)  
 大西 弘志 : 岩手大学理工学部(施設) : 予定

### 【オブザーバー】

松本 健司 : 岩手県県土整備部河川課  
 齋藤 久 : 岩手県県土整備部道路環境課  
 吉田 祐介 : 岩手県県土整備部建設技術振興課  
 小野寺 徳雄 : (公社)日本技術士会東北本部岩手県支部

出席